

## 〔Q2 連携の場面ごとの困りごと〕

Q2. 現在の業務の中で、情報の伝達について以下のようなことはありますか？

それぞれのNoについて

ア. よくある イ. ある ウ. あまりない エ. 全くない オ. わからない で回答してください。

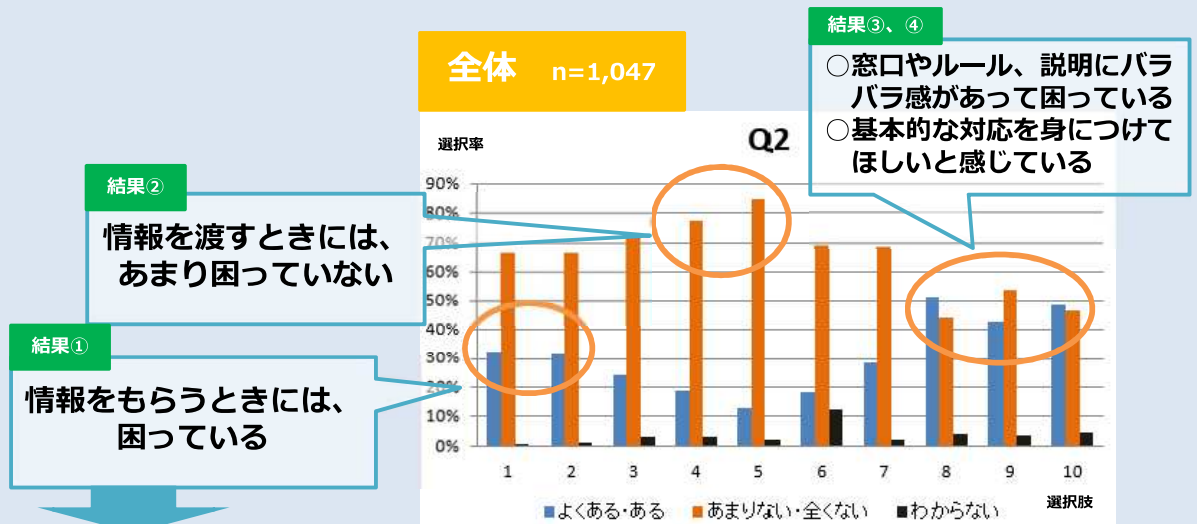
	項目
No1	新しく患者・利用者を引き受けるときに、今まで患者・利用者に関わっていた医療機関や事業所がわからない(情報が無い)ことがある
No2	新しく患者・利用者を引き受けるときに、今まで患者・利用者に関わっていた医療機関や事業所から適切な内容・タイミングの情報が来ない、又は求めても提供されないことがある
No3	現在、患者・利用者と一緒にサービスを提供している他の医療機関や事業所から、適切な内容・タイミングの情報が来ない、又は求めても提供されないことがある
No4	現在、患者・利用者と一緒にサービスを提供している他の医療機関や事業所に、情報を提供する「内容とタイミング」がわからないことがある
No5	患者・利用者を次の医療機関や事業所に引き継ぐときに、情報を提供する「内容とタイミング」がわからないことがある
No6	適切な内容やタイミングで情報が来ないため、連携に関する診療報酬や介護報酬がうまく取れないことがある
No7	服薬・口腔・栄養状態など患者・利用者のどこを見て、また地域のどの専門職にどのようにつなげばいいかわからないことがある
No8	各医療機関や事業所の窓口がわからない、また医療機関や事業所によってルール・マニュアルに差があり、それを把握したり、合わせたりすることが大変だと感じることがある
No9	他の医療機関や事業所に対し、基本的な事務対応(電話のかけ方やアポイント、メモの取り方など)を身につけて欲しいと感じることがある
No10	医療機関や事業所によって説明がバラバラで、家族が医療・介護の流れを理解しておらず、情報の共有や転院、入退院がスムーズにいかない

参考：救急告示病院、その他の病院、診療所、訪問看護、CM、統括 n=1,047

### 結果

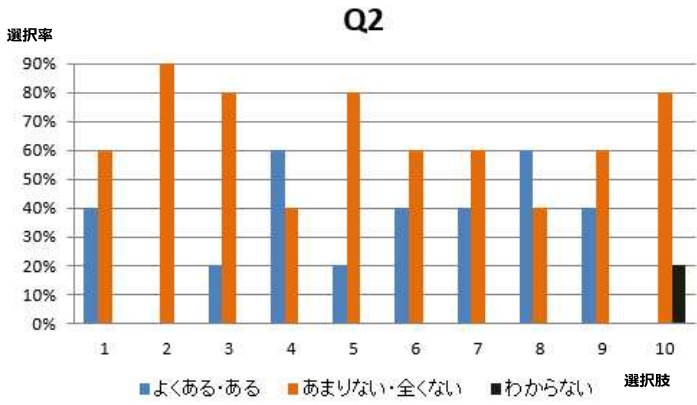
#### 〔Q2 連携の場面ごとの困りごと〕

- ①新しく患者・利用者を引き受けるときに、患者・利用者に関する**情報の取得に困っている**職種が一定数ある。  
・特に救急告示病院、診療所、訪問看護、統括支援Cでその傾向が大きかった（40～60％）
- ②一方、患者・利用者の情報を**渡す際は困っていない**職種が多い。
- ③医療機関や介護事業所ごとに、窓口やルール、患者・利用者への説明の仕方などに**バラバラ感があることに困っている**職種が多い。  
・特に、地域連携室、訪問看護、ケアマネ事業所、統括支援Cでその傾向が大きかった（50％以上）
- ④その他すべての職種で、他の医療機関・事業所への基本的な事務対応に不満を感じていた。

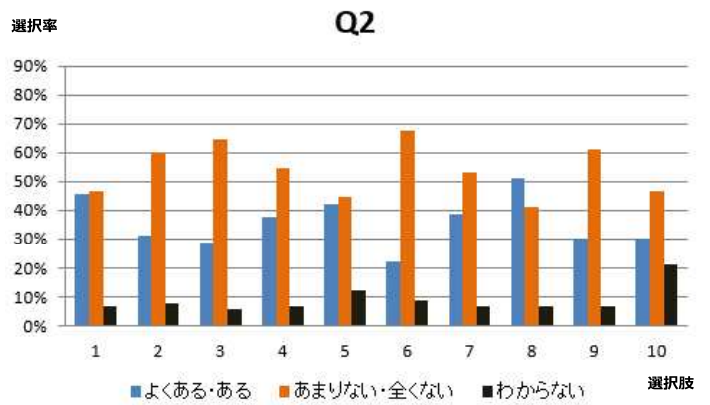


渡す側ともらう側でギャップあり？

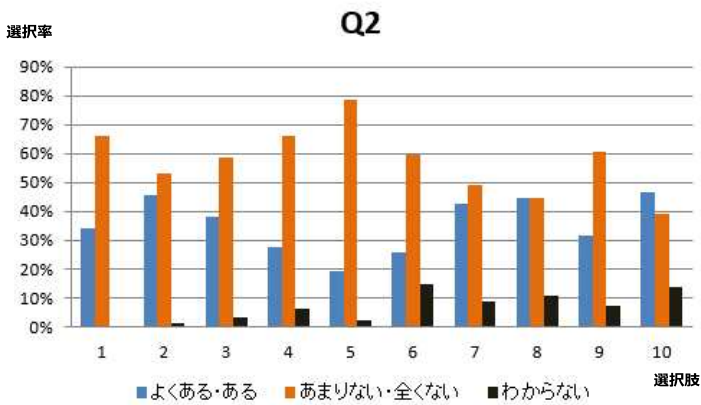
歯科医師 n=5



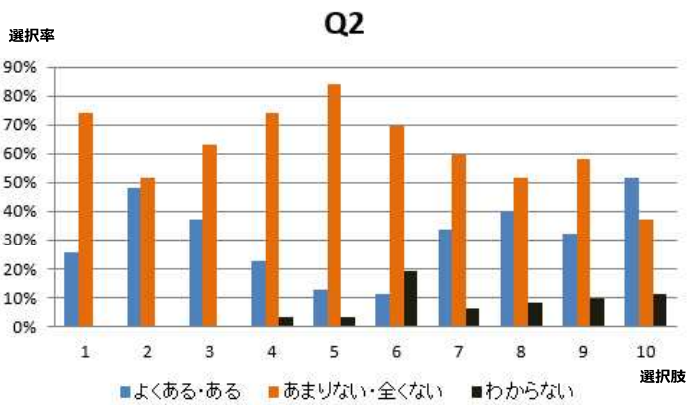
薬局 n=90



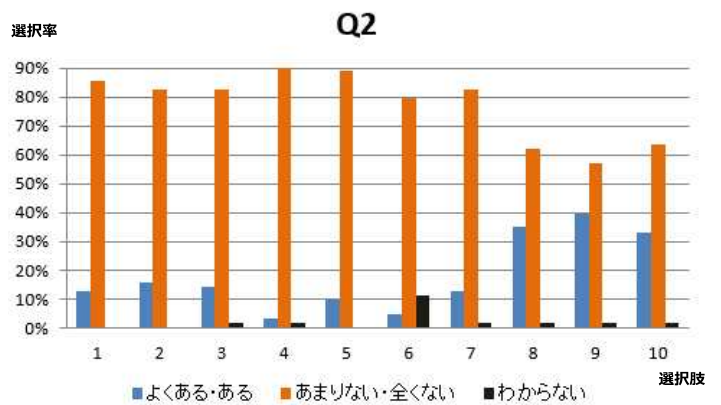
OT,PT n=94



介護老人保健施設 n=62



特別養護老人ホーム n=63



※前のページの全体(n=1,047)には含まれていません。